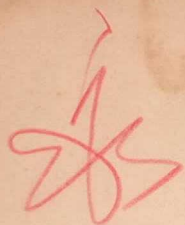


昭和二十八年五月

人口対策委員会設置要綱並びに委員名簿

財団法人

人口問題研究会



## 財団法人人口問題研究会人口対策委員会設置要綱

### 一、趣旨

本会においては、つとに昭和二十一年、人口対策委員会を設置して、戦後における人口対策の基本方針の大綱を決議し、わが国戦後の人口対策の方向を明らかにして関係方面の注目をひいたが、遺憾ながら、資金差のためこれを中止するの止むなきに至った。最近においては、わが国の人口情勢は漸く戦後の混乱的状态を脱し、一定の傾向を明らかにし総合的人口対策の確立とその強力なる実施が痛切に要望せられるに至った。しかるに、いまだ、人口対策の確立をみるに至らない状態であつて、この際、その使命にかんがみ、本会においては、常設の人口対策委員会を設置して、人口対策の基本方針と具体的施策を審議し、随時其の結果を発表すると共に、政府の人口政策確立とその実施に寄与し、緊迫したわが国人口問題の解決に資することとする。

## 二、目的

わが国人口問題の重大性にかんがみ、本会においては人口対策委員会を常設し、関係方面の学識経験者を集め、その協力によつて、社会的、経済的見地から、総合的人口対策に関し、科学的かつ具体的に審議をつくり、人口対策の確立とその強力なる実施に資することをその目的とする。

## 三、組織

1. 本会顧問及び役員中六〇名以内を委員とする。
2. 必要に応じ本委員会の決議によつて委員を追加することができらる。
3. 本委員会の会長は本会理事長とする。
4. 本委員会に、差当り、次の特別委員会を置く。
  - (1) 人口と生活水準に関する特別委員会
  - (2) 人口の量的質的調査に関する特別委員会

必要ある場合には、本委員会の決議によつて右の外に特別委員会を置くことができる。

5. 特別委員会の委員長は委員会の承認を得て会長これに委嘱する。
6. 必要ある場合には各特別委員会に小委員会を置く。
- 小委員会の委員長はその特別委員会の決議によつて本委員会々長これに委嘱する。
7. 本委員会に幹事若干名を置く。
- 本委員会の幹事は本会の幹事にこれに当る。たゞし、必要ある場合には、本委員  
会会長は新たに幹事を委嘱する。

#### 四 運 営

1. 本委員会の審議課題は本委員会の議決によつてこれを定める。
2. 本委員会は適実なる課題を定め、常時継続的に審議するものとする。
3. 本委員会において特定の課題について審議を終えたときはこれを発表し又は政府  
に建議する。
4. その他、本委員会運営上必要な事項は本委員会においてこれを決議する。

財団法人人口問題研究会人口対策委員会委員名録（昭和二八・五・七）

（本会顧問及び役員名録の順）

下	岡	小	古	北	永	下	耶	永	核	前	石	玄
乐	崎	山	屋	岡	井	村	須	井	岡	田	坂	瀬
康	文	進	芽	弄					駒	多	泰	久
齋	規	次	雄	逸	享	宏	結	潛	吉	門	三	忠
〃	〃	〃	〃	常任理事	理事長	〃	〃	〃	〃	〃	〃	顧問
圣济学博士	圣济学博士	厚生大臣官房総務課長	医学博士	国学院大学教授	圣济学博士	法学博士	農学博士	医学博士	社会党顧問	日本育英会々々長	東京芝浦電気株式会社々々長	参議院議員
日本人口学会々々長	人口問題研究所々々長		国立公衆衛生院々々長				農村更生協会々々長					

玄 瀬 久 忠 顧問  
 石 坂 泰 三 〃  
 前 田 多 門 〃  
 核 岡 駒 吉 〃  
 永 井 潛 〃  
 耶 須 結 〃  
 下 村 宏 〃  
 永 井 享 理事長  
 北 岡 弄 逸 常任理事  
 古 屋 芽 雄 〃  
 小 山 進 次 〃  
 岡 崎 文 規 〃  
 下 乐 康 齋 〃

館

念

前任理事

人口問題研究所總務部長

衆議院議員

赤

末

次

德

二

武

井

群

嗣

冬

愛

知

煥

一

理事

大藏政務次官

安

芸

依

一

工学博士 資源調査会事務局長

新

居

善

太

母子愛育会会長

藤

林

敬

三

圣濟学博士 慶應義塾大学教授

波

多

野

鼎

圣濟学博士

本

多

誌

雄

人口問題研究所調査部長

池

田

謙

藏

朝日信託社長

賀

川

豊

彦

全国農民組合理事長

葛

西

嘉

資

日本赤十字社副社長

加

藤

シ

ズ

参議院議員

三

原

信

一

毎日新聞社人口問題調査会常任理事

美

野

口

時

圣濟学博士 名古屋大学教授

森

田

優

三

圣濟学博士 総理府統計局長

河	飯	次	林	福	矢	諸	山	山	千	寺	小	大	鳥	灘	野
崎	塚	口		田	野	井	中	際	葉	尾	沢	河	谷	尾	村
十	活	雄	惠	邦	一	貫	篤	正	三	琢		一	貞	弘	兼
ツ	二	彦	海	三	郎	一	太	道	郎	磨	龍	男	雄	吉	太
				評		監	郎								郎
				議		事									
				員											

慶大教授、日本学術会議会議員、  
人口問題特別委員会委員長

衆議院議員

海外移住中央協会理事

経済学博士 東京大学教授

医学博士 厚生大臣官房統計調査部長

経済学博士 慶大教授

衆議院議員

圣清同友会理事

圣清学博士 一橋大学教授

秋父セメント株式会社社長

第一生命保険相互会社社長

医学博士 東京大学教授

文学博士 東京大学教授

東京銀行預取

東京大学教授

理学博士 東京大学講師

上智大学教授

外務事務官

東京大学講師

圣清学博士 中央大学教授

医学博士 横浜大学教授

日本工本入り国内委員会委員

圣清学博士 中央大学教授

早稻田大学教授

教育大学教授

医学博士 参議院議員

医学博士

医学博士 厚生省公衆衛生局長

医学博士

評議院

信藏

林珍雄

小林尋次

小坂寛見

小山栄三

南亮三郎

森山豊

村岡花子

中川友長

西野入徳

野尻重雄

谷口彌三郎

渡辺定

山口正義

山本杉



財団法人人口問題研究会人口対策委員会特別委員会名簿

(昭和二八、五、七) (順序不同)

一、人口と生活水準に関する特別委員会

番号	役員名	氏名	現職	住所
1	委員長	山中 篤太郎	圣清学博士一橋大学教授	杉並区上荻窪一の一
2	委員	林 恵海	文学博士東京大学教授	渋谷区代々木初台七一二
3	委員	美濃口 時次郎	圣清学博士名古屋大学教授	中野区野方町一の八八六
4	委員	森 田 優三	圣清学博士総理府統計局長	新宿区若松町九五
5	委員	南 亮三郎	圣清学博士中央大学教授	杉並区久我山一の七
6	委員	藤 林 敬三	圣清学博士慶應義塾大学教授	鎌倉市鎌倉山旭ヶ丘
7	委員	安 芸 峻一	工学博士資源調査会事務局長	横浜市保土ヶ谷梅立一六六
8	委員	飯 塚 浩二	東京大学教授	文京区菊坂町八二の一七

正正 一 下正正下

番号	役員名	氏名	現職	住所
29	委員	木内信藏	理学博士 東京大学講師	文京区曙町一三
10		山際正道	圣帝同友会理事	目黒区上目黒五の二四二三
11		波多野鼎	圣帝学博士	茅ヶ崎市小和田字南沢竹四七八九
12		大河内一男	圣帝学博士 東京大学教授	中野区江古田一の二一五
13		野尻重雄	教育大学教授	目黒区駒場八六二 教育大学農学部研究所
14		永井享	经济学博士	杉並区井荻三の四三
15		武井群嗣		品川区平塚七の一〇七一
16		岡崎文規	圣帝学博士 人口問題研究所々長	港区芝白金三光町五一
17		鎗穂稔	人口問題研究所総務部長	世田区谷区代田一の三六九
18		本多龍雄	人口問題研究所調査部長	鎌倉市扇ヶ谷五七九
19	幹事	黒田俊夫		練馬区南町三の六九五〇

二、人口の量的、質的調整に関する特別委員会

正 正 正 正 正 正 正 正 正 正 正 正 正 正 正

5 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

委員 長 寺尾 琢磨  
委員 北岡 寿逸  
经济学院大学教授  
三鷹市牟礼一五二

古尾 芳雄  
医学博士国立公衆衛生院長  
新宿区下落合四ノ二一三

福田 邦三  
医学博士東京大学教授  
練馬区下石神井二ノ一六八〇

渡辺 定  
医学博士  
文京区駕籠町厚生省統計調査部

鳥谷 寅雄  
海外移住中央協会理事  
横浜市港北区篠原町九二六

小坂 寛見  
外務省事務官  
港区芝田村町一〇二日産館  
外務省政米局才二課

小沢 龍  
医学博士  
厚生大臣官房統計調査部長  
文京区駕籠町厚生省統計調査部

村岡 花子  
日本工不工国内委員会委員  
大田区新井宿六の六一三

山本 杉  
医学博士  
比多摩郡久苗米村南沢

小山 崇三  
東京大学講師  
渋谷区八幡通二ノ二七

森山 豊  
医学博士横滨大学教授  
世田区谷区下馬町一ノ一四二

永井 享  
经济学博士  
杉並区并萩三ノ四三

岡崎 文規  
经济学博士人口問題研究所長  
港区芝白金三光町五一

館 稔  
人口問題研究所総務部長  
世田区谷区代田一ノ三六九

世田区

正

7

尊

俊員名

氏

名

現

職

住

所

(四)

16

幹

事

族

跡

信

男

武藏野市

吉祥寺

八七五

